



表題は一緒に歩む男女共同参画をイメージしています

### 男女共同参画を推進しています

大崎市男女共同参画推進基本計画は、一人ひとりが「一人の人間として大切にされる」社会を目指し、7つの基本的施策を掲げています。シリーズ第3回目となる今号は、基本的施策「性別による人権侵害に対する自立支援に関する施策」について紹介します。この施策の目的は、性別による人権侵害の根絶です。

「被害者相談窓口の整備」  
具体的施策として、

- ・ 婦人保護相談及び自立支援相談体制の整備充実
- ・ 一時避難体制、自立支援体制

- ・ 一時避難体制の整備
- ・ 関係機関との連携強化
- ・ 被害根絶のための啓発活動

- ・ 高年齢者虐待対策、防止
- ・ ジェンダーについての理解（ ）
- ・ 職場におけるセクシュアルハラスメントの防止
- ・ DVの発見、対処法を知る機会の提供

男女共同参画社会の形成に向けて、女性に対する暴力等を根絶するための基盤整備を行うとともに、暴力の形態に応じた幅広い取り組みを推進します。

ジェンダー（社会的性別）とは？

人間は生まれつきの生物学的性別（セックス/sex）があります。一方、社会通念や慣習の中には、社会により作り上げられた「男性像」「女性像」があり、これをジェンダーといえます。「社会的性別」は、それ自体に良い、悪いの価値を含むものではなく、現実的にも使われています。



## リレーコラム

### 市民参画の リレーコラム

### 婦人会は元気です！

私達「古川地域婦人団体連絡協議会」は、昭和26年4月に設立された歴史のある団体です。私は、7代目会長を引き受けて5年目になります。先輩達が築いてきたこの伝統ある婦人会を絶やす事のないように、私なりに頑張っているところです。

婦人会は行政とのつながりも深く、敬老会は毎年婦人会が開催しております。各地区の婦人会長と市長さんは主催者側に座り敬老者の皆様をお迎え致しております。婦人会役員の手作りのもてなしに、敬老者の皆様に大変喜ばれたり、古川七夕祭りには、会員50名が踊りに参加して、祭りを盛り上げております。

また、宮城婦人団体連絡協議会大会にも積極的に参加し、いろいろな知識を学ぶことができます。

新年には、古川地域婦人団体連絡協議会主催の新年研修会を企画し、古川地域女性団体連絡協議会の皆様にも参加して頂き、講演会とアトラクションと楽しい一時を過ごします。

どうぞ本年度も開催しますので、皆様の参加をお待ち致しております。

古川地域婦人団体連絡協議会 会長 大友富子さん

「リレーコラム」へは、市民参画による寄稿を頂いております。

市内には女性の感性を活かした活動を精力的に繰り広げている各種団体があり、男女共同参画社会への気運の高まりが期待されます。

次号（H23.2.1 発行予定）では、「古川ボランティア連絡会」の掲載を予定していません。お楽しみに。

市役所の相談窓口をご利用下さい。

- ・ 子育て相談 23 6048
- ・ 人権相談 23 9125
- ・ 男女共同参画相談 24 3950

なお、各総合支所でも相談に応じています。（詳しくは、「広報おおさき」をご覧ください。）

# 大崎市の男女共同参画の取り組みの一部を紹介します

## 男女共同参画の地域づくり

### 鳴子総合支所

鳴子温泉地域では「まちづくり・地域づくり」に対する女性の参画が大きな力となっています。

施設慰問活動や敬老会の実施、観光PRや子供たちへの伝統舞踏継承等、女性の柔軟な視点から生まれた課題解決の事例も少なくなく、現在では子育て支援事業にもチャレンジしています。男女お互いの長所を認め、活かし合うことで、地域がいいきと輝く大崎市を目指します。



## お茶は誰が入れますか？

### 田尻総合支所

最近は珍しくない光景かもしれませんが、私たちの部署では、管理職の方々も自分でお茶を入れています。来客者へは男性職員もお茶のおもてなしを行っています。

お茶くみ・お茶出しは女性の仕事という職場の慣習がまだ残りつつある中で、できることから少しずつ取り組むことが大切なのではないでしょうか。



## 相談環境の充実

### 学校教育課

学校での人間関係に起因する児童生徒の様々な悩みに対応するため、相談しやすい環境づくりに努めています。

教員による日常的な教育相談の他に、スクールソーシャルワーカー活用事業、スクールカウンセラー事業等が実施され、より専門的な見地からアドバイスが受けられます。

このような機会を通して、人間関係のトラブルや学校生活の悩みの解消、互いの人権を尊重する態度の育成を図っています。

## 一緒に子育て「パパ・ママ講座」

### 健康推進課

2か月に1回、妊婦さんとその家族を対象に講座を開催しています。

内容は新生児をお風呂に入れる沐浴体験と、パパの妊婦擬似体験です。双方とも体験すると結構大変なので、生まれてからのイメージがついたり、「協力して一緒に子育てに取り組んでいこう」という気持ちになってもらっているようです。

広報にも掲載していますが、まもなく「パパ・ママ」になる方は、ぜひ参加してください。

## 女性登用率の向上に努めています

### 行政改革推進課

大崎市には現在83の附属機関等が設置されています。「大崎市附属機関等の設置及び運営に関する要綱」を定め、附属機関の適正な設置と円滑な運営を目指しています。

具体的には、委員の数や選任に際しての留意事項などを定めています。社会活動における男女共同参画の実現に向け、附属機関等の委員の男女の均等な選任に努めることとしていますが、審議会等の委員の女性の登用率は、まだ25.7%にとどまっている現状にあります。

この比率のアップ（目標数値40%の実現）に向け今後も継続して各所管課へ働きかけを行っていきます。

## 「忘れてきた一言」コンテストを開催しました。

10月9日（土）パレットおおさきを会場に、先生や友達への「一言」亡くなった両親やパートナーへの「一言」を、30名の発表者が叙情いっぱい熱演しました。

会場へ招いた母を前にせつせつと、「感謝の一言」を発表する場面などでは、観客の涙を誘っていました。

入賞作品は、男女共同参画相談室のホームページに掲載しましたので、どうぞご覧ください。



**あとがき** 通勤途中の鳴瀬川には、羽を休めている白鳥の数が日に日に増えてきました。立冬が過ぎ、クリスマス・・・今年も残すところ1ヶ月となりましたね。クリスマスイルミネーションの話題も多くなり、我が家でも近所のイルミネーションを心待ちにしています。

さて、今年3月より開設した男女共同参画相談室のホームページも、コツコツと更新しております。市のホームページからアクセスできますので、どうぞ遊びに来てください。ご意見ご感想をお待ちしております。